

《私たちが今日の集会を開いた理由》

昨年さくねんの「津久井つくいやまゆり園えん事件じけん」の後あとで、神奈川県かながわけんは、「ともに生きる社会い神奈川しやかい憲章かながわけんしやう」を作り、園えんの再整備さいせいびの考かんがえ方かたを示しめしました。この考かんがえ方かたへの公聴会こうちやうかいや県障害者施策推進審議会けんしやうがいしやしさくすいしんしんぎかい等で、障害者しやうがいしやがどこで暮らすのが望ましいのかなどについて、多くの意見いけんが出だされました。元もとの施設しせつで暮らせるようにすべきだという意見いけんもあれば、暮らす場所を選えらぶ場合は地域ちいきも考かんがえるべきだ、という意見いけんも聞きかれました。

そこで、私わたしたちは、入所施設にゆうしよしせつが、地域ちいきで生活する時の困りごとを解決かいけつし、地域ちいきで暮らせるようサポートし、また、グループホームや居宅介護きょたくかいごなどの地域ちいきにあるサービスが、障害しやうがいの重い人達おもひたちも支えられものとなるよう考かんがえ、行動することを『津久井やまゆり園事件を考かんがえる』1.26神奈川集会かながわしゅうかい』で決めました。

そして、1周忌しゅうきとなる今日きやう7月26日がつにちに、19名の方々めいを追悼かたがたするとともに、「ともに生きる社会いかながわ憲章けんしやう」に書かれた「ともに生きる社会」の実現じつげんに向けて、この『ともに生きる社会』を考かんがえる7.26神奈川集会しゅうかい』を開催します。

《実行委員会構成団体》

I L-NEXT、神奈川県障害者自立生活支援センター（K I L C・キルク）、自立生活センター自立の魂～略して じりたま！～、横浜市グループホーム連絡会、D P I 日本会議、全国自立生活センター協議会（J I L・ジル）

《呼びかけ人・呼びかけ団体》

◆呼びかけ人：3名（五十音順・敬称略）

浅野史郎（元宮城県知事・神奈川大学教授）、大熊由紀子（国際医療福祉大学大学院教授・神奈川県社会福祉審議会委員）、河東田博（福祉政策学者・浦和大学特任教授）

◆呼びかけ団体（全国団体）：9団体（五十音順・敬称略）

全国肢体不自由児者父母の会連合会（清水誠一）、全国自立生活センター協議会（平下耕三）、全国「精神病者」集団、全国精神保健福祉会連合会（本條義和）、全国地域生活支援ネットワーク（北岡賢剛）、全国手をつなぐ育成会連合会（久保厚子）、D P I 日本会議（平野みどり）、障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会（光増昌久）、ピープルファーストジャパン（中山千秋）

◆呼びかけ団体（神奈川県団体）：10団体（五十音順・敬称略）

I L-NEXT（渋谷治巳）、神奈川県視覚障害者福祉協会（鈴木孝幸）、神奈川県障害者自立生活支援センター（鈴木治郎）、神奈川県聴覚障害者協会（渡邊千城）、神奈川県聴覚障害者連盟（河原雅浩）、神奈川県手をつなぐ育成会（依田雍子）、県央福祉会（佐瀬睦夫）、自立生活センター自立の魂～略して じりたま！～（磯部浩司）、ピープルファースト横浜（小西勉）、横浜市グループホーム連絡会（室津滋樹）

《賛同人・賛同団体》

◆賛同人：53名（五十音順・敬称略）

浅野 宜之（関西大学教授）、東 奈央（弁護士）、熱田敬子（早稲田大学文学学術院助教/ゆる・ふえみカフェ運営委員）、阿比留久美（早稲田大学非常勤講師）、在原理恵（神奈川県立保健福祉大学）、池田 賢市（中央大学教授）、池原毅和（弁護士）、一木玲子（大阪経済法科大学客員研究員）、伊藤葉子（中京大学現代社会学部教員）、茨木尚子（明治学院大学教授）、今川奈緒（茨城大学准教授）、上田征三（東京未来大学教授）、内嶋順一（弁護士）、大胡田 誠（弁護士）、岡部耕典（早稲田大学教授）、堅田香緒里（法政大学社会学部准教授/ゆる・ふえみカフェ運営委員）、金澤貴之（群馬大学教授）、加納恵子（関西大学教授）、川内美彦（東洋大学教授）、北野誠一（元東洋大学）、黒岩海映（弁護士）、熊谷晋一郎（東京大学先端科学研究センター准教授）、黒寄 隆（弁護士）、斉藤進（産能大学教授）、佐々木勝一（京都光華女子大学医療福祉学科教授）、佐藤久夫（日本社会事業大学特任教授）、鈴木敏彦（和泉短期大学教授）、関水徹平（立正大学社会福祉学部専任講師）、瀬山紀子（埼玉県男女共同参画推進センター事業コーディネータ+α）、高橋儀平（東洋大学教授）、竹端 寛（山梨学院大学教授）、立岩真也（立命館大学教授）、田中恵美子（東京家政大学 准教授）、田中伸明（弁護士）、辻川圭乃（弁護士）、土屋 葉（愛知大学准教授）、戸高洋充（神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会代表）、長岡健太郎（弁護士）、長瀬 修（立命館大学生存学研究センター教授）、永野仁美（上智大学教授）、永山聡子（関東学院大学非常勤講師）、西澤希久男（関西大学政策創造学部教授）、野村茂樹（弁護士）、彦根睦（社会福祉法人地の星）、藤岡 毅（弁護士）、藤木和子（弁護士）、堀 智晴（インクルーシブ(共生)教育研究所）、堀 正嗣（熊本学園大学）、松波めぐみ（立命館大学生存学研究センター 客員研究員）、三田優子（大阪府立大学准教授）、向川純平（弁護士）、望月 隆之（田園調布学園大学子ども未来学部子ども未来学科講師）、山下幸子（淑徳大学教員）

◆賛同団体：27団体（五十音順・敬称略）

あさみどりの会（後藤秀爾）、一步の会（飯田裕幸）、ウィルチェアー・パル（佐藤雅一郎）、神奈川頸髄損傷者連絡会（星野太志）、神奈川・「障害児」の高校入学を実現する会（柳沢 ）、神奈川県自閉症協会（上杉桂子）、きょうされん神奈川支部（佐藤文明）、くえびこ作業所（栗城シゲ子）、草の実会（手塚玄）、さざんか会（宮代隆司）、障害児を普通学校へ全国連絡会（長谷川律子）、神経筋疾患ネットワーク（見形信子）、たけのこ会（川島美行）、だれもがともに小平ネットワーク（藤内昌信）、つどいの家（下郡山和子）、DPⅠ女性障害者ネットワーク（藤原久美子）、東京都自立センター協議会（横山晃久）、南高愛隣会（田島光浩）、ひみつきち（小碓貴子）、ふれあいネットワーク・ピア（辻浩一郎）、フレクト（吉原美乃里）、夢21福祉会（佐藤文明）、横浜市障害者地域活動ホーム連絡会（早坂由美子）、横浜市精神障害者地域生活支援連合会（大友勝）、横浜市地域作業所連絡会（谷口実）、横浜市脳性マヒ者協会（島田 守雄）、ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ（荒井隆一）

（以上、平成29年7月22日現在）